

南国沖縄の新規就農グループ

2009年2月、沖縄本島北部(やんばる)で新規就農者だけの出荷グループ

「沖縄畑人(はるさー = 農家)くらぶ」を発足。「おいしい うれしい たのしい野菜」を届けていきます。

「沖縄畑人くらぶ」のメンバーは現在15名で平均年齢35歳。前職は会社の営業・経理・環境アセスメント・職人・ライター・システムエンジニア・デザイナー等の様々な面々が集まっています。そんな「沖縄畑人くらぶ」の活動目標は3つ。「栽培技術の向上に努め食べる農家を目指す」「新規就農支援活動」そして「地域貢献」の3本柱で活動しています



1 食える農家



まだまだですね。ここが一番の目標だったのですがメンバー全員が納得してないと思います。技術向上に関しては、毎月の勉強会が蓄積されてきて、大きな手ごたえを感じています。

2 新規就農支援



年間2~3名の研修生を受け入れ、独立までの支援を行っています。沖縄畑人くらぶは8名で発足しましたが、基本的にメンバーの拡大は、この研修の卒業生が中心になります。

3 地域貢献



これについては第一次産業に従事している「沖縄畑人くらぶ」の元気な活動こそが、地域の元気に繋がると信じ、様々なイベントへ積極的に参加し、食育活動等も取り組んでいます。



はじめまして！
芳野 幸雄です。15年間の農産物の流通業に終止符をうち、農業を生業として生きていこうと東京から沖縄に移住。現在は本島北部(やんばる)に在住。

「沖縄畑人くらぶ」としてグループを組むことで、栽培品目や収量も安定し、地元飲食店・ホテル・県外との取引も少しずつ増えてきました。

そんな中、スパイスというカテゴリーの植物に出会いました。もともとターメリックや島唐辛子などの栽培が盛んだった沖縄の気候風土を利用して「もしもこのやんばるでいろいろスパイスが栽培できたら…」これが地域活性化プロジェクトの始まりです！

2010年に地元やんばるの飲食店・加工企業・行政・団体、そして一般生活者の方々と連携し、食で地域を元気にするプロジェクト「やんばる畑人プロジェクト」を立ち上げ2010年12月24日、ついに「やんばるスパイス」を商品化。

名護を中心に飲食店やホテルのレストランが、やんばるの食材と「やんばるスパイス」を使ったメニューを提供してくれています。「やんばるスパイスが食べたい」と思った方はぜひ一度やんばるを訪れてみてください。地元やんばるの農畜水産物を積極的に使用してお客様をおもてなしする「やんばる畑人プロジェクト応援店(飲食店)制度」もスタートしました。まずは、やんばるの方々に愛される、農家、プロジェクトを目指して今年も引き続き「やんばるぞー！(がんばるぞー！)」を合言葉に走り続けようと思います。



いま、世界中の食べ物がいつでも食べたい時に、簡単に手に入る時代。でも、やんばるでは、まず、やんばるの旬の食材を活かしてほしい。

やんばるでは、飲食店や学校、各家庭の食卓で、日々やんばるの食材が活かされ、作り手と使い手と食す人とお互いを身近に感じ、食を通じて、やんばる全体が笑顔で元気になってほしい。



奈良 幹



山田 安彦

このプロジェクトのロゴマークは畑人と地元の料理人達が意見を出し合い作りました。「やんばるの自然」をモチーフにしている昇り沈む太陽、畑の土、山々や草木の緑、川や海の流れを盛り込みました。「やんばるで暮らす人たち」そして「やんばるに引き寄せられて訪れる人たち」、それぞれを元気に&楽しくさせるプロジェクトとなるように、との想いを込めたロゴマークです。

沖縄畑人くらぶ 【代表】 芳野 幸雄

✉ yukio-haruser@siren.ocn.ne.jp

沖縄畑人くらぶブログ

<http://blog.livedoor.jp/yukio0608/>

やんばる畑人プロジェクトブログ

<http://haruser.jp/>

